



村山市立大久保小学校 学校だより

令和5年度
第1号
令和5年4月22日

＜大久保小学校は今年度創立150周年を迎えました＞

ねばり強くチャレンジする子どもの育成

令和5年度は新入生10名を迎え、全校児童65名でスタートしました。1年生は礼儀正しく、相手の目を見てにこやかにあいさつできます。お話することが好きで、教室に顔を出すと、すぐに近寄ってきていろいろなことを話してくれます。とてもかわいい10名です。今後も皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

創立150周年を迎えて

さて、本校は今年度、創立150周年を迎えました。願善寺に開かれた寺子屋が発祥です。今年9月15日に創立記念式典開催を予定しています。昨年から、本校後援会、地域の有識者、各団体の代表者の皆様にご参集いただき、事業計画を練っているところです。地域の皆様が大事に支えてくださった大久保小学校の150周年を、児童、教職員はもとより、保護者と地域の皆様と共に祝いしたいと思います。

社会で自立する子どもを保護者・地域の皆様と共に育てます

学習指導要領が改訂になり、10年後の社会を見据えた教育が求められています。現在小学校で学ぶ子どもたちは、将来未知の環境であっても、たくましく、自らの力で問題を解決し、より良い社会の創り手として貢献することが期待されます。私は校長として、子どもたちが将来社会で自立して、どのような境遇に直面しても、粘り強く取り組み、課題を解決できるように、「ねばり強くチャレンジする子ども」の育成を目指し学校経営に取り組みます。子どもの自立は一人で何とかしようとするのではなく、自分を助けてくれる人を周りにたくさん作ることに教えていきたいと思います。学校では日頃の授業の中で友だちと共に、そして地域の行事や地域人材の活用によるクラブ活動などを通して、児童が「自分の周りにはいつも助けてくれる人がいる」という意識を醸成したいと考えています。大久保小学校で安心して自分の長所を伸ばし、様々なことに興味関心をもって視野を広げることができるよう努めてまいりますので、今年度も大久保地域の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

校長 富樫 和浩